

第 66 回 BMIRC 研究会 (情報工学実践セミナーI~IV認定対象)

消防革命：産学官連携 15 年の道のり
北九州市立大学国際環境工学部教授
上江洲一也

北九州市立大学国際環境工学部が開設して 2 年後の 2003 年に、ふとしたきっかけで参加した“消防革命”を目指す産学官連携「環境保全型泡消火剤の開発」プロジェクトは、次々と新たなメンバーの協力を得ることで 15 年を過ぎ、このプロジェクトに関わっている人たちが情熱を絶やすことなく、常に未来への希望を持って、密着した関係を維持しています。2007 年には、一般建物用泡消火剤が商品化されるとともに、「少量型消火剤の開発と新たな消火戦術の構築」により、産学官連携功労者表彰「総務大臣賞」を受賞しました。水だけで消火活動を行っていた我が国においても、今では、泡消火剤を用いた新しい消火戦術を採用する自治体が着実に増えています。本講演では、産学官連携 15 年間で考えさせられた「異分野連携」「環境への貢献」「国際貢献」「学生指導」についてと、産学官連携を継続するために必要な要素についてお話ししたいと思います。

日時：10 月 26 日（金）5 時間目（16：20 - 17：50）

場所：飯塚キャンパス グローバルコミュニケーションラウンジ

問い合わせ先：倉田博之